

ウイルス性肝炎に関するリーフレットの早見表



※下記はいずれもR6.6月時点の情報であり、今後の状況によっては変わる可能性があることにご留意ください。

前提として

	B型肝炎	C型肝炎
治療法	飲み薬でウイルスの増殖を抑えられるが、 排除はできない	飲み薬でウイルスの 排除が可能
治療対象	ウイルス量が多い方など約1割程度 ※治療しない方（無症候性キャリア等）も 発がんリスクがあるため定期検査は必要	原則すべての方 ※治療後（ウイルス排除後）も 発がんリスクが残るため定期検査は必要
ワクチン	あり	なし

助成制度一覧

	助成対象者	自己負担額	申請時期
肝炎ウイルス検査	原則、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	無料 (保健所・委託医療機関)	随時 (直接受検先へ申込み)
初回精密検査	肝炎ウイルス検査（※）陽性者 ※行政実施・職域・妊婦健診・手術前のものに限る	対象検査項目は無料 →窓口で一度支払い 県へ払戻し請求	原則 陽性結果通知後 1年以内
治療 (治療に関連する検査も助成対象)	肝炎治療（抗ウイルス治療）を受ける方 肝がん・重度肝硬変の入院治療 又は肝がんの通院治療（※）を受ける方 ※分子標的薬を用いた化学療法、 肝動注化学療法、粒子線治療に限る (肝炎ウイルスに起因するもので世帯年収が約370万円以下の方)	月額1万円 or 2万円 月額1万円 →通院は、 窓口で一度支払い 県へ払戻し請求	原則 治療開始月の 月末まで →県が受給者証発行 原則 助成開始月の 月末まで →県が参加者証発行
定期検査	肝炎ウイルスの感染による慢性肝炎、肝硬変、肝がんの診断を受けた方 ※無症候性キャリアは対象外 (世帯の市町村民税（所得割）課税年額が235,000円未満の方)	対象検査項目につき 0～3千円 →窓口で一度支払い 県へ払戻し請求	検査を受けてから 1年以内 (毎年度2回まで 助成可能)

※肝炎ウイルス検査のリーフレットは厚労省HPに掲載されています

(その他) 普及啓発リーフレット

The collage includes several key documents:

- 「自分」は関係性感染性肝炎(脂肪肝・ウイルス性)**: A leaflet featuring a woman's face and the text "B型・C型肝炎ウイルス陽性者の方へ 初回精密検査費用を助成しています!"
- 肝炎治療に係る医療費助成制度のご案内**: A detailed brochure explaining the medical cost assistance system for hepatitis treatment.
- 肝がん・重度肝硬変の方 医療費の助成対象かもしれません**: A leaflet stating that people with liver cancer or severe liver cirrhosis may be eligible for medical cost assistance.
- B型・C型肝炎ウイルスによる「慢性肝炎・肝硬変・肝がん」の方へ 定期検査費用を「年度に2回分」助成しています!**: A leaflet offering double the annual assistance for regular checkups for chronic hepatitis, liver cirrhosis, and liver cancer.
- 昭和23年7月1日～昭和63年1月27日の間、満7歳になるまでに、集団予防接種を受けたことがある方へ。**: A leaflet regarding group preventive vaccination for those who received it during the specified period.

※下記の方は、別途、国の給付金等が支給される場合があります（詳細は厚労省HP参照。無症候性キャリアは定期検査費用等も支給される場合あり）
 B型肝炎…7歳になるまでに、集団予防接種等（昭和23年7月1日～昭和63年1月27日までの間に限る）の際の注射器の連続使用により、B型肝炎ウイルスに感染した方と、その方から母子感染した方（これらの方々の相続人を含む）
 C型肝炎…出産や手術での大量出血などの際の特定フィブリノゲン製剤等の投与により、C型肝炎ウイルスに感染された方（既に治癒した方も含む）と、その方から母子感染した方（これらの方々の相続人を含む）

※C型肝炎給付金のリーフレットは厚労省HPに掲載されています

お問合せ先：石川県健康福祉部健康推進課 TEL：076-225-1438

石川県 肝炎対策 検索

R6.6月作成

